

表Ⅱ-10 放流員の活力判定結果

経過時間 (分)	反 転 率 (%)			
	平成5年	平成6年	平成6年	平成6年
	7月放流群	7月放流群	11月放流群	3月放流群
0～1	26.1	46.7	16.7	10.0
1～2	47.8	63.3	50.0	13.3
2～3	82.6	70.0	66.7	23.3
3～4	100	70.0	73.3	40.0
4～5	100	76.7	86.7	43.3
5～10	100	80.0	100	90.0
活力指数	0.70	0.65	0.57	0.23

\* 活力指数は4分間の反転率から算出

以上のように、本年度の放流群は7月と11月放流群は活力の高い稚貝であったが、3月の放流群は活力に問題があると思われることから、種苗の活力の良否と再捕率の関係について、今後も継続的に検討する必要がある。

[謝辞]本研究を実施するにあたって、支場長の当真武氏をはじめ職員の方々にご高配頂いた。特に、池之内晴美氏、佐々木里絵氏には多大なるご尽力頂いた。ここに感謝の意を表する。

## 6. 参考文献

- 1) 玉城英信 (1994) : 平成5年度地域特産種増殖技術開発事業報告書 (ヤコウガイ). 亜熱帯磯根グループ, 沖26pp.
- 2) 玉城英信 (1995) : 種苗量産・中間育成. 平成6年度地域特産種増殖技術開発事業報告書, 亜熱帯磯根グループ, 沖1-19.
- 3) Tamashiro, E., Fijita, F. and Sakata, K. (1993) : Induction of Larval Metamorphosis of *Trochus niloticus* by GABA and Coralline Red Algal Extract. Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 1261.
- 4) 玉城英信・仲本光男 (1991) : ヤコウガイ稚貝の餌料試験. 平成元年度沖縄県水産試験場事業報告書, 239-244.
- 5) 玉城英信・翁長誠 (1992) : ヤコウガイ稚貝の餌料試験Ⅱ. 平成2年度沖縄県水産試験場事業報告書, 207-212.
- 6) S. Murakoshi, T. Komatsu and R. Nakamura (1993) : Development of Mass Seed Production Techniques for green Snail *Turbo marmoratus* in Okinawa Water. Suisanzousyoku, 41 (3), 299-309.
- 7) T. Komatsu, M. Murakoshi and R. Nakamura (1995) : A Study on the Reproduction of Green Snail, *Turbo marmoratus* in the Ryukyu Island, Southern Japan. Suisanzousyoku, 43 (3), 297-304.
- 8) Y. Masashi (1988) Marine ranching as a means of resource management. Aquabiology, 57, 250-255.
- 9) 玉城英信 (1994) : 平成3-5年度特定研究開発促進事業中間報告 (微小藻類の大量培養技術開発研究). 沖70pp.
- 10) 沖縄県水産試験場八重山支場 (1985) : 昭和61年度川平保護水面調査報告書. 36pp.
- 11) 福岡県 (1993) : 平成4年度地域特産種増殖技術開発事業報告書. 巻貝グループ, 23pp.